

消費税増税・憲法9条・カジノ

安倍さんで大丈夫？ 維新の会は？

消費税アップ
はやめて

消費税が始まって30年。医療費の支払いは3割負担に上がり、介護保険料も増えた。「福祉が良くなる」という話はどこに行ったのだろう。

年金が下がるのに、消費税10%はたまったもんじゃない。

賃金は
増えないのに

賃金が増えないのに引かれる保険料などは関係なく増えていく。ガス・水道、医療費とそれぞれの封筒にお金を分けておく。「景気は良くなっている」というのはどこの話だろう。



ブルーシート
が目立つ

まだ、ブルーシートの家をよく見る。

維新の会はカジノにたくさんお金をかけて大阪が良くなるように言っているが、税金は、家の修繕補助などに使ってほしい。倒木が目立つ山間地、梅雨の水害も心配。

改憲
どこまで
突き進むの

日本は海外で武力を使わない国として信頼されてきた。

安倍さんになって、海外で武力を使えるようになった。維新の会は憲法改定を後おししている。



宮原たけし

大阪府議会議員

宮原たけし Miyahara Takeshi

1947年生まれ。5歳の時父が亡くなり、母一人子一人で瀬戸内の島で育つ
京都大学文学部卒、大阪府議会議員7期
趣味：読書（歴史：日本人の成り立ち。古代、戦国、近代など）
時代小説：藤沢周平、葉室麟、マンガ
好きな人物と言葉：坂本龍馬、金子みすゞ「みんな、違ってみんないい」

知事から前向きな答弁を引き出す

● 国保料の府統一化で値上げを押しつけない

「市町村と話をしているのは、努力目標として6年ということをお話しています。これはお願いをしているわけです」
「権限は市町村にあります」（知事）（2017年11月1日）

● 災害対策の予算を実現

「被害の状況をつかむ中で必要な経費が発生してくると思いますので、その場合には引き続き適切に補正予算の対応等してまいりたいと考えております」（財政課長）（2018年10月11日）

● 水道料金の値下げ

「共産党さんに再三水道料金値下げできないのかと言われて、僕は、できない、できないと言ったのは、あれは間違いだったわけなんです。これは申しわけなかったんです」（橋下知事一当時）（2010年3月3日）

● こどもの医療費の府補助6歳まで拡大

「やはり我々も、先生がおっしゃるところもよくわかりますので、これはしっかり検討していくと。これは検討に十分値する分野の話だなということで、今、部局にもそういう指示をしておるところです」（知事）（2013年12月3日）

みなさんの声を
誠実に聞いて



宮原府会議員は、駅などでみなさんと対話をしてきました。「年金が少ない」「11時間働いているが8時間にしてほしい」「消費税は上げないで」「不正はなくなるの」高校生からは「大学に行くお金が足りない」など多くの意見が寄せられました。一人ひとりの声をこれからも聞き続けます。

期待しています

細貝大二郎（社会福祉法人 大阪福祉事業財団前理事長）

福祉施設で働いてきましたが、給料が低いというえに、24時間の生活施設では夜勤などがあり人手不足になっています。大阪府の補助を増やしてもらい給料を上げることが必要です。

大阪府は、カジノを含む総合型リゾート施設（IR）を夢洲に建設予定です。府民の税金が約数千億円もつぎ込まれます。そんなお金があるのなら、保育所などの福祉施設の補助を増やしてほしい。

